



子どもの健康管理調査について

子どもたちの健康に関する大切な調査ですので、学校として現段階で把握していることを今後実施される健康管理調査（検査）の見通しとして早めにお知らせをしておきます。

子どもたちに関わる県民健康調査としては、今後「ホールボディーカウンターによる内部被曝検査」と「甲状腺検査」があります。いずれも県内の放射線量の比較的高い地域からすでに検査が始まっていることはご承知のことと思います。検査を受けるのはわずらわしいことですが、検査を受けることによって健康についての「不安」を「安心」に変えることができますので、積極的に受けることをお勧めいたします。

ホールボディーカウンターによる内部被曝検査



この検査は、郡山市が福島県の協力のもとで、子どもや妊婦をはじめ、全ての市民の長期的な健康管理を実施するために行われるものです。すでに郡山市保健所内に「放射線健康管理センター」を設置し、県との協力体制のもとでホールボディーカウンター2台により、6月7日から内部被曝検査を実施しており、市内の小学校でも順次、検査が進められております。これまでに行われた学校によると福島県導入のホールボディーカウンター車が学校まで来て検査をするようです。年度内にはすべての学校で実施される予定ですが、日程の詳細は未定です。実施される1ヶ月前までにはお知らせできるものと思います。

この検査は、放射性物質が体内に取り込まれているかどうかを判断するための検査で、検査機器等から放射線を浴びることはなく、痛みも伴いません。検査を希望する場合は、保護者さんの「同意書」が必要となります。希望しないときは連絡帳などで担任へご連絡いただきます。（実施前になりましたら郡山市からの「通知」と「同意書」を配布いたします。）



〈ホールボディーカウンター車〉

県民健康管理調査・甲状腺検査

先月、福島県立医科大学から郵送で「郡山市の対象者の皆様、保護者の皆様へ」「県民健康管理調査・甲状腺検査のお知らせ」のお知らせが届いていると思います。そこに詳しく載っていますのでお読みください。

郡山市内の小学校の甲状腺検査は、10月1日から順次始まっており、本校の検査日は来年1月24日（木）の予定です。この検査を希望される場合は保護者さんの「検査同意書」が必要となりますので、必ずご提出ください。検査日が近づきましたら、検査同意書の提出について確認させていただきます。

検査は、超音波検査で、体育館または空き教室等で実施し、一人5分程度で終了します。検査結果は、約1～2ヶ月後にお知らせがあるとのこと。この検査はすでに「いわき・相双地区」で先行実施されています。

